

問 令和8年度の緊急ツキノワグマ誘引樹木伐採事業の補助要件は。

答 補助率を2分の1以内に、補助上限を樹木1本につき、5万円から2万5000円に変更して引き続き実施する。



問 公共施設の老朽化と方向性について

答 花輪スキー場において、人口減少に伴い、競技人口も減り、運営スタッフも人手不足の中、適切な規模で運営を行う必要があると考えるが、市の考えを伺う。

答 全国規模の大会を開催することによる交流人口の拡大や地域経済の活性化などの効果を考慮すると、現在の規模を維持していくことが、本市のまちづくりにとって不可欠であると考えますが、今

問 後においては必要人員を確保することが難しくなることも想定されるため、指定管理者から申出があった場合には、効率的な管理運営にかなうよう協定に基づき対応していく。

問 熊対策について

答 自衛隊員より駆除をサポートいただいた際に学びがあったと伺ったが、それを踏まえ、今年はどのようなオペレーションを想定しているのか。

答 運搬の際の人員やルート効率化、トレイルカメラの活用等で設置台数を増加することができた。令和8年度は鳥獣管理員を配置し、効率的に箱罠を設置できる体制を整備していく。

綱木 裕一 議員 (新時代かづの)

質問時間 45分

質問した項目

- 持続可能な除雪体制の構築について
- 公共施設の老朽化と方向性について
- 雪害復旧対応の今後について
- 熊対策について
- 公共事業の包括的民間委託制度の検討について



録画配信はこちらから

問 森林について、伐つても植えない状況が続く中、再造林の位置付けと対応を伺う。

答 再造林は喫緊の課題とし、再造林への補助拡充や森林作業道整備に係る補助金の創設により、推進していく。



問 地球温暖化対策実行計画について

答 2030年ゼロ・カーボンシティに向けた実行計画の今年度の事業状況と成果、来年度の事業計画を問う。

答 令和6年度の削減量は1・02万トンで達成率16・6%、令和7年度は再エネ電気料金の助成や設備導入支援、セミナーなどを実施した。令和8年度は事業所の電力調査、補助事業継続、省エネ家電購入支援、省エネ化事例集作成などによ

問 株式会社かづのパワーについて

答 現在の経営状況と顧客数、電気料金が安定する要因、今後の経営計画、小売以外の役割を問う。

答 地域向け電源導入事業の太陽光発電設備電源を固定価格で仕入れるほか、FITと特定供給契約を結び、先物取引での仕入量増加で料金を安定させ契約数は1月末現在で413件へ増加した。

今後は地域外販売で外貨を獲得し、地域還元も進める。小売以外では出前講座やコミュニティFMでの発信等で地域の脱炭素化にも取り組んでいる。

宮野 和秀 議員 (誠心会)

質問時間 30分

質問した項目

- 地球温暖化対策実行計画について
- 株式会社かづのパワーについて
- 再造林について



録画配信はこちらから